えがおいたかめあい きらいかがやく あざニっ子

横浜市立あざみ野第二小学校学校だより 5月号

第2号 令和4年4月28日発行

学校だよりはホームページにも掲載されています。 学校日記も更新中です。ぜひご覧ください。 青葉区あざみ野三丁目 29番地 3 TEL 045-902-4866



言語能力と思考力の向上めざして

校長 宇都宮 桂

新年度がスタートして 3 週間が経ちました。4 月 22 日には、「1 年生を迎える会」がテレビ放送で行われ、1 年生に学校のことをより知ってもらいたいと、教室や学校の約束等の紹介や、なかよし交流タイムのペアを生かして、6 年生が 1 年生一人ひとりの名前を呼名する動画が流されました。1 年生もあざこっ子としてデビューです。

さて、学級で学習課題や学級目標を話し合っている場面が見られました。自分の意見をはっきり話している子もいれば、考えがまとまっていない子もいました。また、忖度(他人の心情を推し量ること)して話している子もいました。日本人は、相手の気持ちを考えたり、場の空気を読んだりして自分の意見をはっきり話すことが少ないと言われています。一呼吸おいて、考えてから話すことのよさもあり、美徳のように言われることもあります。

私は、グローバル化する世界の中で生き抜いていくためには、日本人としての美徳を備えつつも、自分の考えや気持ちを、自分の言葉で表現できるカニ言語能力が大切だと思います。子どもは生活の中で、常に言葉を用いて考えを伝え合ったり、文章の読み書きをしたりしています。つまり、言語能力の向上が、子どもの学習や生活の質を高めつことになります。また、人間は言葉を用いて考えるので、言葉を用いると思考は促され、思考が促されるとさらに言葉は豊かになります。言語能力の向上は、思考力の向上にもつながます。



低学年であれば、例えば、お子様と保護者の方との会話の中で、表現力や思考が促されると思います。「今日、学校でどんなことがあったの」など、帰宅後、お子様と会話をする際、「いつ、だれと遊んだの」「どんなことをして、何が楽しかったの」など、5W1H(When「いつ」Where「どこで」Who「誰が」What「何を」Why「なぜ」How「どのように」)を、会話に盛り込むことで、内容が具体的になり、相手に気持ちや考えが伝わりやすくなると考えます。

また、体験したことを表現することで、表現力や思考が身に付きます。その日にあったこと、感じたこと、考えたことを日記に文章で表すことで、文章力や思考力が磨かれます。日記を宿題にしている学年もあり、一日の自分を振り返り文章に表すことで、自分自身の成長にも繋がると考えます。私が担任をしていたとき、お仕事をされている保護者の方がお子さんと交換日記をしていました。「直接、子どもと話をまる。これでは思われている。

する時間もとっている保護者のカかの子とんと文換合記をしていました。「直接、子ともと記をする時間もとっているが、子どもが日記に書くことで内容がよく伝わることもあった。また、本人が話しにくいことを日記に書いて伝えることで、親子関係がよくなったこともある」と話されていました。日記を通して言語能力や思考力が高まると共に、親子関係が深まったのはステキなことだと感じました。





そして、本を読むことで、いろいろな言葉を知り、表現力を学ぶことができます。本校の子どもたちは、とても読書好きなので、既に読書を通して表現力を学んでいると思います。そこで、読書をするときに分わからない言葉や表現があったら、調べてみることを勧めます。語彙力が増え、新しい表現力が身に付くと思います。また、少し難しい本や普段読むことのないジャンルの本を読むことで表現力や思考が深まることもあります。

自分の気持ちや考えを表現する言葉をたくさんもつことで、子どもの心は成長し、豊かになります。ご家庭でもご支援・ご協力をいだけると幸いです。今月も保護者・地域等のみなさまのご理解・ご協力をいただきながら、教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

く5月の行事予定>

			く5月の行事で正ク
	曜		主な行事
1	日		
	-		委員会活動② 1~4年13:55下校
2	月		市学力•学習状況調査予備日②
3	火		憲法記念日
4	水		みどりの日
5	木		こどもの日
6	金	特A	教育サポーターよろしくセレモニー
			地域家庭訪問① 13:55下校
7	± —		
8	日	#± A	₩★春春計開 ② 19.55 下林
9	月	特A	地域家庭訪問② 13:55下校 3・4年歯科検診
	.1-	特A	
10	火		視力検査(欠席者)
11	水	な	地域家庭訪問④ 13:55下校(2~6年 6校時なし) なかよし交流タイム①
		特A 特A	なかるC文派プイム() 地域家庭訪問⑤ 13:55下校
12	木		4.5.6年、5.6組内科検診
40			
13	金		5月避難訓練①(地震)
14	±		
15	日		
16	月		学校生活アンケート① 5・6年歯科検診
17	火		新体力テスト①
18	水	ス	新体力テスト② スマイルタイム③(平和集会)
19	木		代表委員会②
			1・2・3年内科検診 新体カテスト予備日
20	金		N 1777 / XI I IN II
21	±		
22	日		
23	月		授業参観(1組 2~4校時分散) 一次尿検査回収
24	火		授業参観(2組 2~4校時分散)
25	水	長	長縄跳び集会① おはようどんぐりこ3・4年 眼科検診
26	木		授業参観(3組 2~4校時分散)
27	金		クラブ活動② 授業参観(5・6組 2~3校時分散)
28	±		SC来校全日 SSW来校全日
29	<u> </u>		
23	1		学校説明会(学校HP掲載) 5月避難訓練①予備日
30	月		5年聴力検査 SC来校PM
31	火		3年聴力検査
_	_		

<新型コロナウイルス感染症対策>

~ご家庭へのお願い~

- ★本人、または同居する人が、①陽性となった場合、②PC R検査を受ける場合、③検査結果が判明した場合は分かっ た時点で、必ずお電話で学校へ連絡をしてください。
- ★同居する人がPCR検査を受ける場合、結果が出るまで は、お子様も自宅で過ごすようにご協力ください。

く5月 授業参観>

感染予防のため、保護者の方の参観はクラスごとに実施 日を分け、入れ替え制で行います。詳細は、後日配布する 『授業参観のお知らせ』をご覧ください。

<学校・地域コーディネーター>

今年度も、学校・地域・保護者の架け橋となる3名の学校・地域コーディネーターと連携して、教育活動を充実させていきます。

小松 奈保子 菅井 美菜子 佐伯 薫理

く英語サポーター>

今年度も、外国語の授業において、発音の仕方やなど 様々な場面で学習のサポートいただきます。

藤井恵

<セクシャルハラスメント相談窓口>

わいせつ行為やセクシャルハラスメント防止のため、 校内に相談窓口を設けています。合わせて外部機関窓口 も記載しましたのでご確認ください。

担当者 • 児童支援専任 八田 弘美

• 養護教諭 小川 眞由美

外部機関窓口 教育総合センター

LE:671-3726 (月~金 9:00~17:00)

<下校時刻変更のお知らせ>

2日(月) I~4年 I3:55 5・6年委員会活動のため 6日(金)~I3日(金) 全校 I3:55 地域・家庭訪問のため I9日(木) 全校 I4:15 代表委員会のため

※代表委員会参加児童は 15:00 下校

<学校説明会>

本校では、より多くの保護者の方に教育活動への理解 を深めていただくために、学校ホームページに資料を掲 載いたします。 掲載予定日:5月30日(月)

<教育相談>

お子様のことで感じていること、気になることがあればご相談ください。担任以外の教職員(学年主任、養護教諭、児童支援専任教諭、スクールカウンセラー、スクール・ソーシャルワーカー等)も、子どもたちの学校生活を見守っています。

- ■スクールカウンセラー (SC) < 坂田 寛介> 13日(金)全日 27日(金)全日 30日(月) PM
- ■スクール・ソーシャルワーカー(SSW) < 古森 むつみ> 27日(金)全日
- ※ SC、SSW の予約は、児童支援専任 八田まで
- ※ 日程が合わない場合はご相談ください。 【902-4866】